



新渋谷図書館はこう変わります！

—利用者層を拡大し、広尾中学校との連携で、より幅広い学びを創出します—

新設渋谷図書館 概要

〈専用部面積〉 約1,500m²

〈階数〉 地上2階

1階と2階が緩やかに繋がる空間構成とし、図書館全体に視線が抜ける、安心感と一体感のあるオープンな図書館

〈蔵書数〉 収蔵可能冊数:約90,000冊
加えてデジタル書架設置

New

利用者層の拡大・学びを創出する工夫

①館内で会話ができる交流の場を設置、②読書や学習、研究を深める場を設置 ③居場所として過ごす場を設置

New

広尾中学校との連携

①学校内ラーニング・コモンズと公共図書館を活用した学習で探究学習の充実

②図書館司書が、生徒1人ひとりの関心や学習をサポート

旧渋谷図書館 概要

〈専用部面積〉 約1,190m²

〈階数〉 地上2階、地下1階

〈蔵書数〉 昭和52年開設当時:約60,000冊
令和4年閉館時:約87,000冊

利用者層 静かに本を読む、調べる、本が好きな人が来館する地域図書館

本件に関するお問い合わせ:図書館事業課管理調整係 03-3403-2591

※この資料は、2024年8月5日時点の検討案であり、今後の検討や協議により変更になる可能性があります。







※この資料は、2024年8月5日時点の検討案であり、今後の検討や協議により変更になる可能性があります。



2 階
サイレントルーム



※この資料は、2024年8月5日時点の検討案であり、今後の検討や協議により変更になる可能性があります。



新設図書館の主な特徴

蔵書

①テーマ別に配架

分類だけではなくテーマ別に配架、見やすく、見つかる配架にします。

②豊富な蔵書

リクエストに応じた豊富な蔵書を配架します。

③デジタル書架を設置

館外にある蔵書やおすすめの本を紹介します。

館内

①会話が可能なオープンスペース

②Wi-Fi環境を整備

③子どもの安全管理徹底

スタッフ巡回、学校とのセキュリティライン管理

レファレンス

①相談対応スポット3か所設置

一般・児童・中学生、障がい者サービス利用等への対応を丁寧に行います。

②広尾中学校との連携

教員との連携、生徒一人ひとりへの相談対応で学習活動を深めます。

③近隣の幼保育園・小学校と連携

館内団体利用や教材等への対応をします。

④近隣高校・大学等連携

高校・大学の相互利用などを調整し学習の相乗効果を図ります。

貸出・返却窓口のセルフ化

①予約本室からセルフで受取

②自動貸出機・返却機

読書

閲覧席・場所は用途に応じて利用できるよう計画しています。

①本棚付近の閲覧席・エリア

読書、雑誌・新聞の閲覧、会話が可能

②サイレントルーム

集中して読書ができる静寂の場

③学習支援室

パソコン使用や学習・研究の場

④テラス席

季節を感じながら過ごせる席

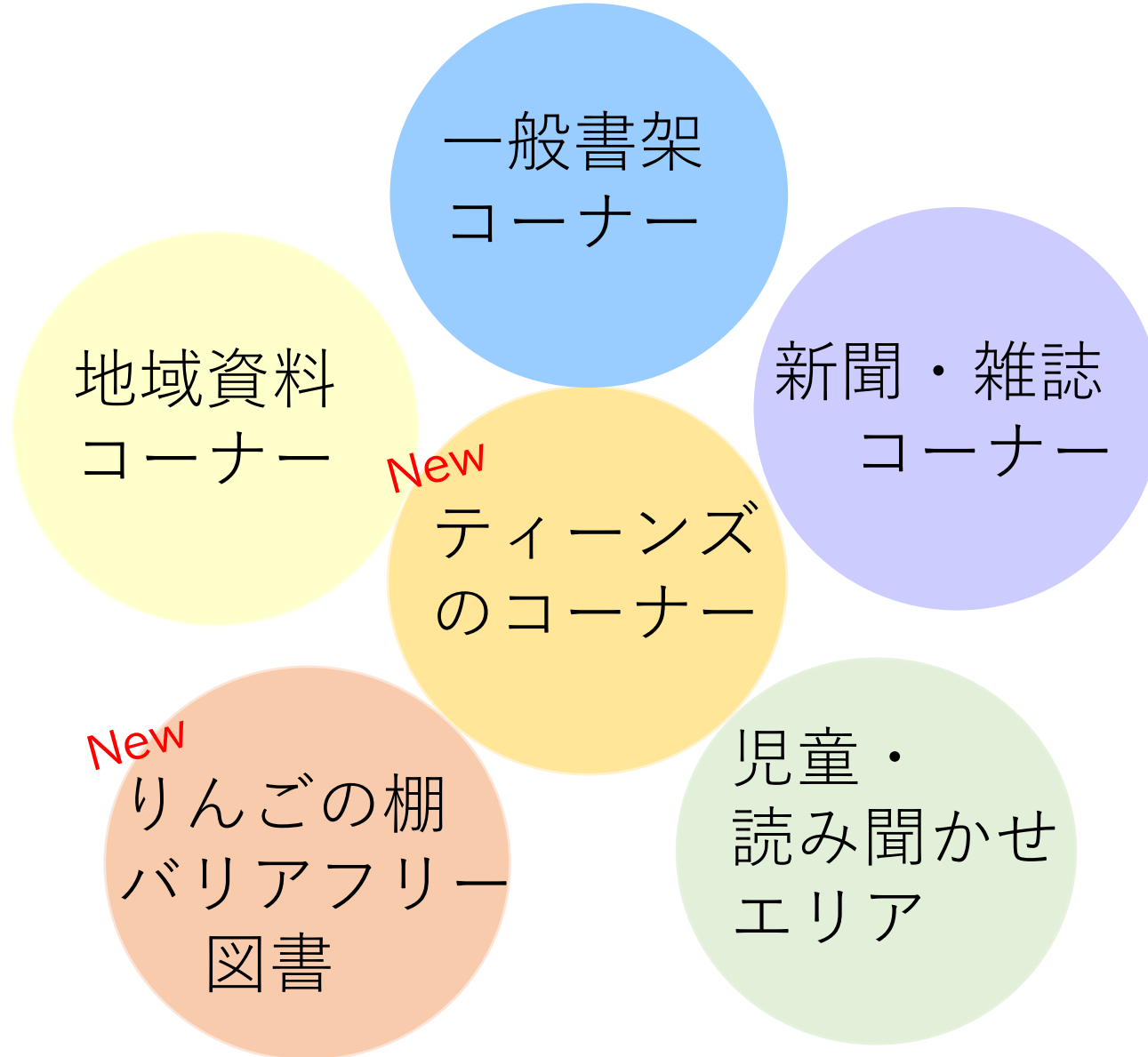
⑤本の山

絵本の山で子どもが過ごす場

⑥対面朗読室

音読を必要とする場

予定している館内のコーナーなど



New

デジタルサイネージ
地域情報案内など

New

予約棚
自動貸出機・自動返却機

New

レファレンス(調査、照会)
の充実、広尾中学校連携
近隣大学等連携

New

読みたい本が見つかる
テーマ別の配架
デジタル書架設置

1 階



※この資料は、2024年8月5日時点の検討案であり、今後の検討や協議により変更になる可能性があります。

2 階



※この資料は、2024年8月5日時点の検討案であり、今後の検討や協議により変更になる可能性があります。

地域の皆様のご意見を配架計画に反映します。

令和7年度、地域の幅広い世代の方にどんな本を配架したらよいかご意見をいただく機会を計画しています。詳細が決まりましたら地域の方に向けて周知いたしますのでよろしくお願いいたします。

新設する図書館は、地域の図書館として、地域の皆様が読みたい本を多く配架、地域の皆様の情報拠点、居場所、交流の場として機能するとともに、学校連携により子どもの読書活動や探究学習を充実していきます。

新設図書館計画概要に関するご意見は、[こちらのフォーム](#)にお願いします。